



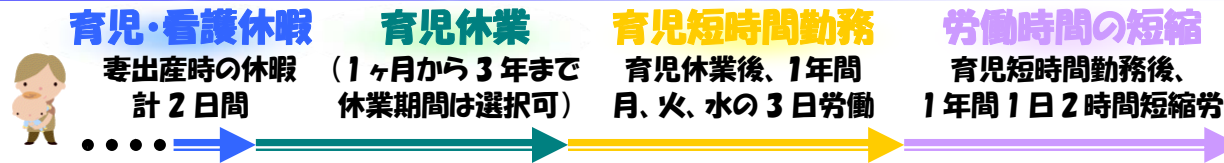
◆出産・育児、介護に関連する制度を利用してみませんか？

静岡大学の教職員就業規則をご覧になったことはありますか？どんな制度があるの？どう利用するの？
3つのケースを参考に、皆さんも上手く活用してみませんか？詳しくは、ホームページ(<http://www.shizuoka.ac.jp/houjinka/>)
をご覧ください。下記、男女共同参画相談窓口でもお問い合わせを受け付けております。

ケース1: 支援制度フル活用 ~ママ編~



ケース2: 子育てに本格参加 ~パパ編~



産前・産後休暇は、産前6週(多胎妊娠14週)、産後8週(強制6週)が取得できます。(教職員休暇等規程11条)

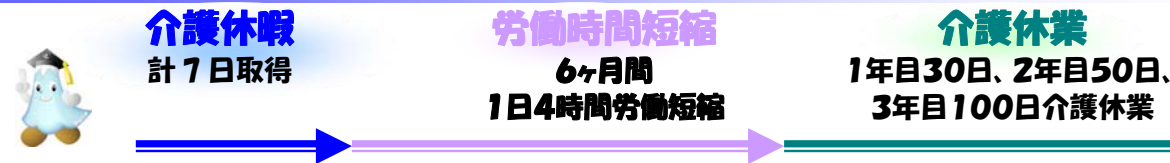
育児・看護休暇は、1年未満の子のある教職員では、1日2回30分の休暇を取得できます。また妻の出産入院から出産後2週間を経過するまでの間に2日以内の休暇、当該出産にかかる子又は小学校始期に達するまでの子を養育する教職員は5日以内の休暇を取得できます。さらに、中学校就学の始期に達するまでの子を養育する教職員が、その子の看護するため7日以内の休暇が取得できます。(教職員休暇等規程11条)

育児休業は、3歳満たない子のある教職員において、3歳に達するまで同一の子につき1回1ヶ月から取得できます。(教職員育児休業等規程3条~10条)その間の給与は無給かつ賞与は比例減額されます。(教職員給与等規程29条3項3号、32条)

育児短時間勤務は、小学校就学前の子を養育するため、希望する日及び時間帯において勤務することができる制度です。(1) 労働日において1日につき3時間55分勤務、(2) 労働日において1日につき4時間55分勤務、(3) 月曜日から金曜日までのうち3日を労働日とし、労働日1日につき7時間45分勤務、(4) 月曜日から金曜日までのうち3日を労働日とし、労働日のうち2日を7時間45分勤務、1日を3時間55分勤務、(5) 前各号によることが困難な場合は、1週間当たり労働時間が19時間25分から24時間35分まで(教職員育児休業等規程11条~19条)の範囲で選択できます。

労働時間の短縮は、小学校就学前の子を養育する教職員を対象に1日2時間の短縮が可能です。(教職員育児休業等規程25条)

ケース3: 親が倒れた。手厚く介護 ~息子・娘編~



介護休暇は、要介護者1人につき1年7日以内取得できます(教職員休暇等規程11条)。

介護休業は、同一の家族につき、継続した3年間を通じ180日を超えない範囲内で取得できます。(教職員介護休業等規程3条~9条)その間、給与は無給、賞与は比例減額されます。(教職員給与等規程29条3項3号、33条)

労働時間の短縮は、6か月の範囲内1日4時間の短縮ができます。(教職員介護等規程15条)

◆男女共同参画相談窓口は教職員だけでなく

学生・院生にも開かれています！

相談窓口が6月に開設され、相談受け入れの準備が少しずつ整ってきました。既に、保育サービス開設希望の相談が2件ありました。相談窓口は火曜日午後(13:00-16:00)開いています。メール(d-soudan@adb.shizuoka.ac.jp)又は電話(054-238-4789)で予約をいただければ対応いたします。育児と仕事の両立・介護と仕事の両立・職場環境・研修機会・女性登用等を含む男女共同参画・育児支援制度の利用・介護支援制度の利用・女性研究者支援に関する事など、ご相談歓迎します。お気軽にどうぞ！

大学院生の方々も将来について色々悩み多き頃かと思えます。
話してみても自分の可能性を探るヒントにしてみませんか。

◆今後のイベント

教職員啓発セミナー

日時	11月9日(月) 午後3時～
場所	静岡キャンパス 大学会館ホール
講演	向井 萬起男 氏 「実現する夢、しない夢」
対象	静岡大学教職員、学生、院生

エンカレッジセミナー in 静岡

日時	11月12日(木)
場所	静岡キャンパス 共通 B301
講演	松下 祥子 氏 (日本大学文理学部准教授) 「理系の仕事と育児の両立」
対象	教職員、学生、院生

キッズサイエンス

日時	10月3日(土) 1回目:14:00～15:00、2回目:15:20～16:20
場所	静岡大学教育学部附属特別支援学校 「ゆうゆう館」(生活実習訓練施設)
テーマ	「いろんな葉っぱをはだかにしてみよう」 園庭の木々の葉脈を取り出してくらべてみよう。染めてみるときれいだよ
講師	澤渡 千枝 氏 (静岡大学教育学部教授)

講師プロフィール

向井 萬起男(むかい まきお)氏

病理学者・病理医(医学博士)

慶應義塾大学医学部准教授

妻は宇宙飛行士の向井千秋氏。

著書に『君について行こう(上・下)』、『続・君について行こう 女房が宇宙を飛んだ』、『ハードボイルドに生きるのだ』、『愛人の数と本妻の立場』、『謎の1セント硬貨 真実は細部に宿る in USA』(第25回講談社エッセイ賞受賞)がある。

自称「世界一メジャーリーグに詳しい病理医」。

保育ニーズ調査について

全教職員に対して、学内保育サービス施設を作るだけのニーズがあるかどうかを客観的に調べ、制度設計の揺るぎない基礎とする目的で行いました。現在、調査結果について詳細の分析を行っております。10月には報告書ができる予定です。調査該当者でない方々からも多くのお励ましとご助言をいただきました。みなさま、ご協力をありがとうございました。調査期間 静岡キャンパス、附属学校園:6月19日～29日/浜松キャンパス:7月15日～7月25日

◆活動報告

トップセミナー

7月15日(水)15:45～17:15、坂東昌子先生を迎え、浜松キャンパス 佐鳴会館ホールにて管理職教職員を対象にトップセミナーを開催しました。79名参加しました。

講師 :坂東 昌子氏

(愛知大学名誉教授、NPO法人 知の人材ネットワーク あいんしゅたいん理事長、第62期日本物理学会会長)

「女性が学術の世界に参加するときー男女共同参画の未来」

後援 :静岡県、浜松市

「女性が参画すると学問世界、大学組織、社会は活性化する」として、環境問題、原子力の平和利用、産業医学、看護学における具体的な例を提示され、男女共同参画の未来に関する多くの示唆を頂きました。

エンカレッジセミナー

8月9日(日)浜松キャンパスにて、本学女子学生、院生を対象にエンカレッジセミナーを開催しました。

「キャリアとライフスタイルのいい関係

～あなたの素敵な人生のために～ 宇野 真由美 氏

(大阪府立産業技術総合研究所情報電子部

電子・光材料系マイクロデバイス分野)

「共働き家庭のダンナ」 宇野 和行 氏

(和歌山大学 システム工学部 精密物質学科 ナノテクノロジー系) 理系のカップルが仕事と育児を両立させる秘訣をたくさん教えていただきました。

サイエンスカフェ

8月6日(木)～8日(土)静岡キャンパスにて、高校生を対象に女性研究者の裾野拡大を目的としたサイエンスカフェを開催しました。

8月6日(木): 大吉崇文 先生(理学部化学科・助教)

～DNA および タンパク質の実験～

8月7日(金): 近藤 満 先生(機器分析センター・准教授)

～コバルト錯体の合成と酸素吸着実験～

8月8日(土): 仁科直子 先生(理学部化学科・助教)

～葉緑素の分離実験～

